

## 令和6年度ICTを活用した施工の確立に向けた調査事業仕様書

### 1 事業名

令和6年度ICTを活用した施工の確立に向けた調査事業

### 2 目的

森林土木事業においては、山間部かつ狭隘地であるなど施工条件が厳しいことから、工事現場の生産性の向上に資するICTの活用を推進しているところである。本調査事業では、3次元モデルを構築するための治山林道工事に適した簡易的な測量手法や、3次元設計モデルを活用した出来型管理及び検査基準を検討し、森林土木事業へのさらなるICTの活用促進、並びに事業プロセスにおける省力化を実現することを目的とする。

### 3 業務の履行期間

契約締結の日から令和7年3月7日（金）まで

### 4 業務内容

- (1) 森林整備保全事業の調査、測量、設計及び計画業務積算要領（以下、業務積算要領という。）第3部 測量業務の三次元点群測量について、現行の歩掛で規定される精度基準が国土交通省に準じたものであり、山間部においては過大との意見もあることから、治山林道工事における適正な精度の検証や小面積（例えば1ha未満）補正の必要性を検討する。併せてそれに対応した簡易的な三次元点群測量の参考歩掛を設定し、業務積算要領及び業務標準仕様書の改正案を作成する。
- (2) 3次元設計データを活用した出来型管理について、他機関の基準等を整理した上で、現場条件の厳しい森林土木工事における、適正かつ省力化に資する出来型管理手法を検討する。併せてそれに対応した森林整備保全事業施工管理基準の改正案を作成する。
- (3) (2)の検討を踏まえて、3次元データを用いた工事完成検査について、他機関及び森林管理局の基準等を整理した上で、現場条件の厳しい森林土木工事における、適正かつ省力化に資する完成検査手法を検討する。併せてそれに対応したICT活用工事検査基準（案）を作成する。

### 5 成果物

成果物として4の業務内容について取りまとめた調査報告書（調査結果概要を含む）10部、電子記録媒体2部を次の場所に納品すること。

なお、電子記録媒体（CD-R又はDVD-R）は、ウイルスチェックを行い、ウイルスチェックに関する情報（ウイルス対策ソフト名、定義ファイルのバージョン、チェック年月日等）を記載したラベルを添付して提出すること。

場所：林野庁森林整備部計画課施工企画調整室施工技術班積算基準係  
（別館7階 ドアNo.別712）

### 6 前年度の調査報告書の閲覧貸与

入札希望者から申し出があれば、前年度以前の調査報告書（写）を閲覧貸与できるものとする。なお、閲覧貸与期間は、入札書、提案書等の提出期限までとする。

### 7 打合せ

受託者は、業務の実施に当たって、発注者と十分協議の上で実施するものとする。

打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

- (1) 業務着手段階
- (2) 業務中間段階（3回）
- (3) 報告書とりまとめ段階

## 8 その他

- (1) 受託者は、定期的に業務の遂行状況、経費の執行状況等を報告するほか、林野庁担当者の求めに応じて報告を行い、適切な委託費の執行に努める。
- (2) 事業の目的を達成するために、林野庁担当者は、業務状況、進行状況に関して必要な指示を行えるものとし、受託者はこの指示に従うものとする。
- (3) 本事業の目的を達成するために、本仕様書に明示されていない事項で必要な作業が生じたときは、林野庁担当者と受託者が協議を行うものとする。
- (4) 受託者は、本事業により知り得た情報については、契約期間中はもとより、契約期間終了後においても外部に漏らしてはならない。
- (5) 本業務における人件費の算定に当っては、別添の「委託事業における人件費の算出等の適正化について」に従って行うものとする。なお、発注者は、受託者から提出された人件費の算定について確認するため、原則として人件費単価表（受託者が組織として人件費単価を定めている場合）又は実際に従事する（した）者の給与明細を確認する。
- (6) 受託者は、事業の実施に当たり、関連する環境関係法令を遵守するとともに、新たな環境負荷を与えることにならないよう、生物多様性や環境負荷低減に配慮した事業実施及び物品調達、機械の適切な整備及び管理並びに使用時における作業安全、事務所や車両・機械などの電気や燃料の不必要な消費を行わない取組の実施、プラスチック等の廃棄物の削減、資源の再利用等に努めるものとする。